

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年05月18日

計画の名称	稲沢市における汚水処理普及促進の実現（重点計画）														
計画の期間	平成29年度 ～ 令和03年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	稲沢市,愛知県														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		4,428	A	4,411	B	0	C	0	D	17	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	R3末
1	計画期間内の下水道整備面積整備率0.0%（H29当初）から100.0%（R3末）に増加させる。			
	下水道整備面積整備率	0%	52%	100%
	下水道整備済面積（ha）/下水道整備計画面積（ha）			
2	公共下水道事業と平和浄化センター（し尿処理場）の広域化事業進捗率を0.0%（H29当初）から27.0%（R3末）に増加させる。			
	広域化事業進捗率	0%	4%	27%
	広域化事業費（百万円）/広域化全体事業費（百万円）			
3	計画期間中に実施する広域化・共同化事業に係る効率的な計画検討業務の進捗率を0.0%（R3当初）から100.0%（R3末）に増加させる。			
	広域化・共同化事業に係る効率的な計画検討業務の進捗率	0%	0%	100%
	計画検討業務数（業務）／全計画検討業務数（業務）（1業務）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	管渠（ 污水）	新設	日光川上流処理区（未普及 及解消）	整備面積 109ha	稲沢市	■	■	■	■	■	3,917	1.26	－
		重点アクションプラン																	
	A07-002	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	管渠（ 污水）	新設	新川西部処理区（未普及 解消）	整備面積 27ha	稲沢市		■	■	■	■	480	1.46	－
		重点アクションプラン																	
	A07-003	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	－	新設	日光川上流処理区（広域 化・共同化）	整備面積 2.9ha	稲沢市			■	■	■	5	－	－
	A07-004	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	－	－	調査計画等委託	効率的な計画検討等	稲沢市					■	9		－
											小計						4,411		
											合計						4,411		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
円滑化地籍整備事業	D17-001	地籍整備	一般	愛知県	間接	稲沢市	—	—	地籍調査（六角堂東地区 ）	面積 0.08km2	稲沢市				■	■	■	17		—	
		基幹事業（A07-002）の下水道事業に併せ、土地境界情報を整備しておくことで、円滑な污水处理普及の促進に貢献する。																			
												小計							17		
											合計							17			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
稲沢市下水道課において、事業の効果及び目標値の達成状況を検証し、今後の方針等について検討した。	令和5年8月
	公表の方法 市公式ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・管きょ整備を行ったことにより、下水道処理人口普及率が向上した。また、河川等の公共用水域の水質保全が図られたことで、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造することができた。 ・効率的な事業実施のための基本的な計画の検討をしたことにより、下水処理の実現に向けた指標を示すことができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
次期社会資本総合整備計画において、引き続き未普及地区の下水道整備を推進する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道整備面積整備率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	広域化事業進捗率		
	最 終 目標値	27%	平和浄化センター（し尿処理場）を公共下水道へ接続するために、当初、浄化センターを所管する環境部局は、既存電気機械設備のみ更新改造する予定であったが、建屋に耐震性を有していないことが判明したため、建屋の建て替えを含めた工事を実施することになった。そのことから、環境部局側で実施する計画作成、設計、調査が新たに必要となったため、下水道のスケジュールに遅延が生じた。
	最 終 実績値	15%	
3	広域化・共同化事業に係る効率的な計画検討業務の進捗率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	

(参考図面)

計画の名称	稲沢市における汚水処理普及促進の実現（重点計画）		
計画の期間	平成29年度 ～ 令和3年度（5年間）	交付対象	稲沢市、愛知県

凡 例

- 下水道法による事業計画区域（整備予定区域）
- 既管きょ整備区域
- H29～R3管きょ整備計画区域
- 流域幹線

A07-001 日光川上流処理区（未普及解消）
北部処理分区（稲葉・小沢地区）

A07-001 日光川上流処理区（未普及解消）
朝府処理分区（桜木地区）

A07-001 日光川上流処理区（未普及解消）
稲沢中央処理分区（稲葉・小沢地区）

A07-001 日光川上流処理区（未普及解消）
稲沢中央処理分区（幹線管渠）

A07-001 日光川上流処理区（未普及解消）
稲沢中央処理分区（井之口大坪町地区、名鉄団地地区、日下部松野町地区）

A07-002 新川西部処理区（未普及解消）
稲沢東部第1～第4処理分区（北市場・六角堂地区）
D17-001 社会資本円滑化地籍整備事業

A07-003 日光川上流処理区（広域化・共同化）
平和浄化センター

A07-004 効率的な事業実施のための基本的な計画検討業務
市内全域

日光川上流浄化センター